



発行所
愛徳学園同窓会
神戸・垂水

会長挨拶



会長
石井アイリーニ・トクコ
(七回生 旧姓ヤング)

したたるような色で櫻の若葉が茂りだし、ほころんだ白のハナミズキを、渡ってきたばかりのツバメが飛んでいく今は、二十四節季の清明のさなかです。すべてのものがすがすがしくて、清らかで命の息吹にあふれかえり始めます。神の大きな力を感じる今日この頃ですが、同窓生の皆様には、如何お過ごしでしょうか。二〇一八年は、多くの天災に見舞われ、不安な一年でもありました。二〇一九年、日本では新しい元号のもと、明るい年となるように祈るばかりです。

先日、全日空機へ乗ったおり、離陸前に流れる非常時の脱出などを解説する安全ビデオが流れました。女形や子役若旦那風に荒事の役者まで登場する本物の歌舞伎舞台さながらの演出に、思わず目を見張った次第です。大切な注意の喚起でさえも、繰り返されるうちに、「またやっている」とか、「私には関係ない」と、次第に関心は薄れがちになってしまいます。相手の心に響く演出や表現がとて大切なのだと、改めて教えられた次第です。学園のシスターに、「人の心を動かしたい、人に想いを伝えたいならば、まずは人の話を傾け、相手のことを理解する努力をなささい!!」シスターの言葉がよみがえり、あらためて愛徳の教育の素晴らしさをおかみした瞬間でもありました。今年には四十五名のフレッシュユナ同窓生をお迎えいたしました。平成十二年生まれです。それぞれの想いを胸に、愛徳学園での神の教えを支えに、二月十六日、学園から巣立っていかれました。

昨年、バザーの準備作業のお願い、お手伝いの依頼をお願いしたところ、たくさんのお力添えが寄せられました。今年度は役員一同、心を通わせ活動してまいります。これからの、ますますの同窓会へのご理解、ご協力よろしくお願いたします。



Sr.能美 啓子

一雨ごとに木々の芽が膨らみを増し、柔らかな日差しを受けて校庭の桜が一気に開花しました。同窓会の皆さまお変わりございませんか。平成最後となった三十年度は昨年末に発表された今年の漢字で二度目の「災」が選ばれたなど自然災害が頻発した一年でした。特に今思い返しても、国内

では観測史上最高の四十一度四分を記録した災害級の猛暑や九月の台風による関西国際空港の水没や連絡橋の閉鎖、長期の警報による臨時休校等は記憶に新しいところ。また、自然災害のみならず、今まで信じてきたものが、当たり前だと思ってきたことが人間の不正や怠りなどにより揺らぎ、科学技術、中でもAI(人工知能)のさらなる進化と急速な一般化の中で、改めて人間とは何か、幸福とは何か、本当の共生とは何かについて悩み考えさせられることが多かった一年だったように思います。

目標を達成しようとする。時には、悩んだり、けんかをすることもあり、けんかをする者の考えに気づいたり、仲間の大切な事に気づいたりします。一つの行事に全力で取り組むことが、それが多くの学びにつながり、一人ひとりの持つ力が発揮され磨かれていきます。これがすべての行事を総合学習として位置付けている所以であり、学園全体の大きな柱である人間力、つまり人間らしく生きることの基礎となり、中学、高校への学びに繋がっていきます。また、昨年度より「自分の思いを英語で考え、英語で伝える力」を育てる英語教育(Globe SEED)を使用することをスタートいたしました。同窓会の皆様にお願いがござい。今申しました内容で、学園全体が丸となり取り組んでいます。この取り組みを、皆様の周りの方にお伝えいただきたいのです。タブレット端末を使っていることやアクティブラーニングなど耳慣れない言葉から、学園が変わったと思われるかもしれません。新しい取り組みを支えるものは、「お勧め」の心であり、神の子として一人ひとりの児童・生徒を大切に育むという姿勢はこれまでと変わりがありません。これまで大切にしてきたものを、変わって行く社会の中で、より大切にしていきたいと考えています。どうか、本校の良さを誰よりもご理解いただいている皆様方のお言葉で、周りの方々に伝えてください。皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。(その際パンフレットなどがご入用でしたら本校入試広報部までご連絡ください。お送りします) なお最後のようになりますが、小・中・高も次のように体制が変わりますのでお知らせいたします。これまで中高の校長として、長い間同窓会の皆様には大変お世話になりました。心より御礼申し上げます。

新任
中・高等学校
校長 宮内 健一
教頭 石井 美穂
小学校
教頭 中橋 智



第53回生 新成人
おめでとございます!



私たち五十三回生は一月十四日に成人式を迎えました。成人式後、神戸にあるお店にて同窓会を行いました。当日はとても良い天気で振り袖やドレスがとても華やかで綺麗になった同級生の姿がとても新鮮でした。卒業して二年ぶりの同級生やお世話になった先生方と会い、学園での話や今の生活などを話している頃を懐かしく感じられ、そしてこれからまた頑張ろうと思えました。五十三回生全員が揃うことはできませんでしたが、久しぶりに仲間と会うことができ、とても良い日となりました。

私達五十五回生四十五名は、この度同窓会に入らせていただきました。五十五回生は在学中、先生方から「仲間との絆が強くなる時はやる五十五回生」と言っていたが、学年全員が一致団結し多くのことを乗り越えて参りました。賑やかな学年でわからないことも多く、ご迷惑をお掛けすることもありますが、同窓会の一員として精一杯勤めさせていただきます。宜しくお願致します。



五十五回生 新入会のご挨拶

恩師だより



伊達 悦子先生
卒業生の皆様、お元気でいらっしゃいますか？

一回生から六、七回生の皆様には旧姓の「宮内」がわかりやすいのではないですか。夫の転勤で高砂に住んでいた時に、学園から「もどって来ないか？」とお誘いがあり、三十五才で非常勤講師に、その後専任教諭となりました。子供に恵まれないからパワーをもらった楽しい日々でした。

ろいろなことにチャレンジし、元気にしております。まず、何か勉強したいと思いついて、参加したのが美術史の講座でした。海外に出かけた時には、必ず美術館に行き、名画を鑑賞するのが好きでした。この講座には長く参加してまいりました。また、外国語に興味があり、英語以外の言語を勉強しようと思いついた。ア語のクラスは生徒になりました。入門、初級、中級とすすんだところで、マイナーな言語なのでしようか受講者が少なくなり残念なことにクラスは消滅してしまいました。でもイタリア語は好きでした。それでは次にフランス語のクラスに入りました。これはイタリア語より受講者がさらに少なく、すぐにクラス

は消滅。先生のプライベートレッスンを受けて通いました。でも発音、文法には最後まで悪戦苦闘し、七十五才になった時に、やめてしまいました。六十才過ぎての外国語の習得はとても困難なものです。英語とのかかわりは退職後も持ち続けました。アメリカ人の先生をリーダーとするサークルに入り、それは今も続いています。現役時代に商社等で英語で仕事をしていた人、英語が好きなのが集まりで、今ではメンバーの平均年齢が八十才近い超高齢者のグループです。月二回の集まりで必ずスピーチを用意しなければならず、未だにこの宿題には悩まされています。

持病こそありませんが、年齢なりの老いを感じ始めた時、近くのスポーツクラブに通うようになっていました。プールやジムで頑張っていました。それも今は高齢者向けのゆるいプログラムに変えて、人生百才時代に備えています。昨年は車の免許を返納しました。今では特別なことはせず、毎月、毎週決まったルーティンで無理せず、ゆっくりに暮らしています。

とです。私には子供がいらないので孫もいない...。ちよつと寂しいですが、これも私の人生と思っております。幸せなことにも夫も元気でですのでお互い支え合って歩んで行きたいと思っております。卒業生の皆様の幸せを祈りつつ...

同窓生だより

二十三回生 的場 佳栄
(旧姓 足達)

教室の窓からうっとり眺めてしまう景色、夕焼けがあまりにも美しくて部活帰りに当時の流行歌を大声で歌い、シスター樋口に叱られた思い出、一步入ると思わず背筋が伸びてしまう聖堂の厳かな雰囲気や独特の香り。次々と愛徳で過ごしていた時代が蘇って参ります。

が心に響きます。「神のなされることは皆その時にならぬ美しい」(伝道の書)理解し難い出来事の中に時が過ぎてゆく中、少しずつ意味や価値を見出そうとしてゆくことを覚えて頂きました。未だ真意は理解できていないかもしれませんが、けれどもいつの日かの為に多感な学生時代に不変の大切な事を学べたことは人生の宝です。

とき、沢山の素晴らしい教えを知りながらも活かせずもどかしく感じております。佳く生きていきたいと改めて思います。自分に愛想をつかしてしまつた時にも、朝礼でよく歌つた聖歌、「いつも喜んでいるなさい。絶えず祈りなさい。全てのことに感謝しなさい。」を口ずさみながら、「新しい一日こそは！」と軽やかに挑んでいきたいものです。

空青く、海は麗しいと感じた日には、愛徳に思いをはせ、母校の更なる発展をお祈りしたいと思います。

全校委員同窓会

二十五回生 巨勢 佳美

毎年、バザーで『全校委員の同窓会がしたいですね』と話しており、まずはプチ同窓会を！ということで宇加谷先生にもお運び頂き、懐かしの全校委員会が実現いたしました。当時の委員会活動や懐かしい写真を見て盛り上がり、同時に改めて今ある私たちが愛徳学園で学んだこと、シスターや先生方のご指導、そして全校委員会で活動経験がいかにかたくさん活かされていることか...と、感謝の気持ちでいっぱいになりました。縦の繋がりがとても強い学園です。次回以降多くの先輩後輩とも連絡をとり、また素敵な時間を恩師とともに共有したいと思っております。

「Life is beautiful」と感じられない時にシスターから教えていただいた御言葉から感謝しています。

学生として過ごした十四年間、英語科講師として関わらせて頂いた二年間を心から感謝しています。

半世紀の歩みを経て、歩んできた道と歩む道を想う



二十三回生同窓生紹介

祖国を離れ、和を慈しむ
本間 グリーン千恵

十九歳の時に日本を離れ、欧州に移り住み始めてから三十年の月日が経ちました。ゆったりとした時が流れる北欧・スウェーデンの片田舎。人口わずか六百人ほどの小さな村で、スウェーデン人の主人と力を合わせ二人の子供たちを育ててきました。

れたようで、今度は逆に語学留学をしに日本へと旅立つていきました。スウェーデンと日本。遠く離れていても、穏やかで優しく礼儀正しい国民性には似通ったものがあります。でも子育てしていく上では、小さな文化の違いが目前に立ちまはだかり戸惑うことも度々！愛徳学園で学んだ私にとっては違和感を拭えず、子育ては日本式にルールを決めて行ってきました。

そして、今、活動されている全校委員会の取り組みが、先日テレビで放送されているのを観て、学園の活動が私たちの身近な生活に直結していることも知りました。これからは学園、全校委員活動が拡がっていくよう、卒業生として恩返し出来ればと思っております。

愛徳学園卒業後、幼児教育を学ぶ道へと進んだ私にとって『子供は三歳まで家庭で育てたい』という小さなこだわりがあったのですが、男女就業率平等なこの国では、子供は幼い頃からDay care(幼稚園/保育園)に通うのが当たり前で、日中は公園に行っても人っ子一人いない状態に...。なので結局、郷に入るとは郷に従えに習い、我が子らも一歳ぐらいいから入園させ、他の子供たちと触れ合える時間を設けるようにしました。

国の方針の違いから生じたのは、わずかに感じたカルチャー・ショックよりも受けた恩恵の方がはるかに上回ります。学費&医療費の無料制度は親にとっては大変ありがたいこと！特にスウェーデンは福祉方面の充実が素晴らしいと発展しています。娘は軽度の発達障害を持ってはいるのですが、国やコミュニティからあらゆる面で様々な支援を受けていただけ、この国に住んでいる限り、将来何の心配もなく幸せに暮らしていくことができるでしょう。

移住当初は語学を身につけるのに必死で、母国語を使わないようにし、英語&スウェーデン語のみで生活してきた私。しかし子供が産まれたのを機に封印を解き、片言ながらも我が子には日本語で話しかけるようにし始めました。都会とは違い他に日本人がいないこの片田舎では母国語教育も行ってもらえない為、私にとっては責任重大！誰も使う人がいないこのマイナーな言語で話す母親を恥ずかしく思っていた時期もあつたようなのですが、成人した息子は今では有難いことに日本という国に興味を持ってく

子育て奮闘時期もようやく過ぎ去るうとし、日本の風習もよりいっそう愛おしく感じられるようになってきました。北の果てで見つけたこの私の安住の地で、これからは日本人であることに誇りを持って、充実した生活をしていきたいと思っております。

子育て奮闘時期もようやく過ぎ去るうとし、日本の風習もよりいっそう愛おしく感じられるようになってきました。北の果てで見つけたこの私の安住の地で、これからは日本人であることに誇りを持って、充実した生活をしていきたいと思っております。



息子は今では有難いことに日本という国に興味を持ってく



活躍されている同窓生の紹介コーナー

十四回生 黒崎 正子

愛徳同窓生のみなさま、お元気
でいらっしゃいますか？十四回生
の黒崎正子です。名前の通り、ずつ
とシスターをお手本？に独身を貫
いており、来年はいよいよ還暦を
迎えます。平成元年から東京に移
り、はや三十年が経ちました。上
京した当時にアメリカで生まれた
女性の持つ変身願望を叶える写真
ビジネスを日本に持ち込み、現在
メイク&フォトスタジオ「オプシ
ス」を東京に三店舗、大阪に一店
舗を展開中です。「奇跡の一枚」が
残せるフォトスタジオとして、近
年TVで数多く紹介されたことも
あり、今ではシニア層の女性が数
多くご来店頂いています。「これま
で生きていてよかった」「これから
もっと明るく前向きに頑張るわ」
「きれいな遺影写真が残せてとても
嬉しい」といったお言葉を頂くこ
とが、私はじめスタッフ全員の励
みになっています。

「日本中の女性に夢と感動を！」
をモットーに微力ではありますが、

五回生 三宅 バーバラ

卒業生の皆様 いかがお過ごし
でしょうか。愛徳を卒業してあっ
という間に時（五十年）が経って
しまいました。

一九七八年にヨーロッパに渡り、
はや二〇一九年：イギリスそして
スペイン：多くのスペイン人の
シスターに教育されたせいでは
うか、ここスペインでは当初から
違和感も無く、私の人生の中で一
番長く住んでいる国になりました。
今では周囲のスペイン人に、アン
ダルサ（アンダルシア人）と呼ば
れることもしばしばです。（笑）性
格や生活観念も日本で育ったにも
かわらず、何処となくスペイン
人のようになってきている気がし
ます。

三人の息子を育てながら突っ

全国の限界集落や老人福祉施設へ

の出張、被災地へのボランティア
出張活動にも精力的に取り組んで
います。平成二十三年に起きた東
日本大震災後は、釜石、気仙沼、
気仙沼大島の仮設住宅に住むシニ
ア女性を中心に「メイク&フォト
体験」を楽しんで頂けたらという
想いで毎年訪れています。写真や
アルバムもすべて津波で流された
方に「全部写真がなくなってこれ
が初めての素敵な写真になりました
」と言われたことは今でも忘れ
られません。

私共のような小さな会社では、
ビジネスとボランティアを両立さ
せることはなかなか難しい状況の
時もあります。愛徳学園で学び、
培われた「慈愛と奉仕の精神」で、
少しでも世の為、人の為にお役に
立てる企業を目指していきたいと
思っています。私にとって愛徳の
精神はビジネスをする上でとても
大切な指針になっていることを実
感する日々です。この場をお借り
して、シスター・先生の皆さまに

走ってきた今、ここ地中海に面し

た小さな町に近いカンポでの生活
は、気候や食生活ともにとっても私
に合い、自由で充実した毎日を送っ
ています。

今日まで多文化の中で三人の息
子を育てて来て、どう感じている
のか、と彼らに問われることがあ
ります。彼らから自分達のルート
がどこかわからない、と言われた
こともありませんが、私達夫婦は息
子達を地球人（？）として文化・
国に縛られることなく、社会に貢
献できる人に育てることが出来、
大変だったことも忘れ、今は満足
しています。これも愛徳学園での
学びのお陰と感謝しています。息
子達もそれぞれ異国籍の女性と結
婚し、我が家の文化はますます多
種多様になって来ました。現在で

心より感謝申し上げます。

オプシスホームページ
<http://www.opsis.co.jp>



係なく、人として社会生活を送る

上で、とても大切な事であったの
ではないかと思えます。宗教が文
化の基礎になっている外国社会に
いると、それが人の生活からは切っ
ても切り離せないものと思え、例
え、それがカトリック、仏教精神
であれ、自然に慣れ親しんでくる
事の大切さを、過去を振り返り、
しばしば思うことがあります。こ
の愛徳学園のカトリック精神にも
とづいた他に無い女子教育がいつ
までも続き、これからは立派な人
を社会に送り出して行かれること
を遠くから祈っています。



喜寿
(77歳)



Before → After

は他国に住む一歳から十四歳まで
の六人の孫達の成長を楽しく見
守っています。祖母としてちょっ
ぱり残念なのはビデオ電話以外、
頻繁には会えないことでしょうか
（笑）

近年、日本の学校教育の一環と
して「道徳」の授業が義務付けら
れるとか：愛徳学園は以前からそ
れを行なっていたのに：と、ニュー
スを聞き思っています。学校での
毎日の義務付けられていた行い
や、守らなければならなかった校
則、それがお辞儀の仕方や、掃除
のように、何気ない事でも知らず
知らずのうちに自分のものとなり、
五十年たった今でも、自分の生き
方に反映されています。

三人の男子を育てた今、愛徳学
園で教わったことは、殆ど男女関

第19回 愛徳学園関東同好会のお知らせ

●日時
二〇一九年六月二十九日(土)
十二時〜十四時頃
(受付 十一時より)

●場所
丸ノ内ホテル 七階 椿壽
(JR東京丸ノ内北口徒歩三分)
東京都千代田区丸の内一六―三
番〇三―五二―八―八〇八〇

●会費
一〇,〇〇〇円(当日持参)
お子様 三,〇〇〇円

●出欠
五月三十一日まで

●幹事
四回生 岡本真知子
村上 稚子
山口三和子

※ご不明な点は岡本まで
〇四二―三三四―一八六

又、四月の末〜五月にお誘い
のおハガキがお手元に届かない関東
地区の方は御連絡下さいませ。



なつかしの写真コーナー

現在



愛徳坂

愛徳学園同窓生なら誰もが覚えていらっしゃるでしょう。校門横から南へ伸びる急な坂を。いつの頃からか、そして誰が名付けたのか“愛徳坂”と呼ばれるようになったそうです。その勾配が17.3%もあり、神戸市内でも屈指の急な坂道と言われています。

下から見上げると校門がとてつもなく高い所に感じられ、上から見ると明石海峡に向かうすべり台のようでした。走るより転がった方が速いと冗談を言ったものでした。

友達と夢中でおしゃべりしながら通った道。遅刻しそうになって息を切らしながら登った道。

数十年前はまだ舗装されておらず、雨が降れば粘土質のぬかるんだ道で黒い革靴がドロドロになって泣きそうになった事もありました。

学び舎の記憶がまだ新しい同窓生の方、卒業して何年過ぎたか忘れそうな同窓生の方、少し愛徳坂を思い出されたでしょうか。この坂は多くの愛徳学園生を見守って来ました。そしてこれからも。

8回生 岡本美知子



1960年頃

22回生(小学校1年生)



アメリカ基金



同窓会では例年学園バザーの収益金の一部を愛徳カルメル会を通してフィリピンのベドゥルナ財団に寄付させて頂いております。ベドゥルナ財団では長年にわたり貧しい子供達への食事や安全なシェルターの提供、身寄りのない人々のお世話などの活動資金に加えて有効に使われています。2018年度はバザーの収益金より8万円寄付させて頂きました。お礼状を頂いておりますので別記致します。なお、アメリカ基金及びバザーへの募金の為の振込用紙を同封して居りますのでご協力をお願い致します。

24 November 2018

Received from AITOKU DOUSOU-KAI, ¥ 80,000 as donation
to the Carmelite Sisters of Charity-Vedruna in the Philippines
for their mission for the poor children.

Received by:
SR. MARGARITA RUSTIA, CCU
Philippine Delegate Superior

〈訳〉

愛徳同窓会よりフィリピンの愛徳カルメル会・ベドゥルナ財団への¥80,000のご寄付を受け取りました。貧しい子供達と施設の為に使わせて頂きます。

シスター マルガリタ ルスティア
フィリピン管区長

バザー

昨年11月3日に行なわれたバザーは皆様のご協力により盛況のうちに終わることができました。本当にありがとうございました。丁寧に仕上げられ、個性あふれる手芸品の数々が並び大人気でした。

今年度のバザーは**11月2日(土)**に開催されます。今年もお家で眠っている不要品(新品のみ)レトルト食品や缶詰類(賞味期限の十分あるもの)手芸品などご寄付をお願いいたします。

同窓生の皆様、お誘い合わせの上なつかしい学園に足をお運び下さい。お待ちしております。

2018年度バザー会計報告

(円)

	収入	支出	残高
物品売上	344,706		
飲料仕入		5,812	
亀井堂仕入れ		91,584	
振込料		0	
材料費		346	
会議費その他		39,434	
合計	344,706	137,176	207,530

2018年度バザー収支使途内容報告

(円)

	収入	支出	残高
バザー収益	207,530		
アメリカ基金		70,000	
学園へ寄付		100,000	
合計	207,530	170,000	37,530

残金 37,530円は同窓会会計に入金いたしました。

上記の通り収支報告致します。

なお、アメリカ基金は有志からのご寄付1万円を加えて8万円とし、ご寄付いたしました。

2018年11月3日

愛徳学園同窓会 会長 石井アイリーニ・トクコ
会計 山本 晃美



22回生 同窓生 お店紹介 cucina@chiocciola

愛徳学園の同窓会の皆様お元気でお過ごしでしょうか? 22回生の佐伯優子(旧姓 保川)です。娘達も48回生と51回生で大変お世話になりました。

私は今、産地地消をモットーに西区の農家さんの有機野菜や明石産、淡路島産、但馬産などのお肉やお魚を使った身体に優しいお料理を召し上がって頂くイタリアンレストランをしています。

垂水で5年「古民家イタリアご飯キョウ」を営業していたのですが、母がアルツハイマー病で入院することとなり、去年の4月に店を実家のJR鷹取駅前に移転して頑張っています。

また、お近くに来られた際にはのんびりとお食事にお立ち寄りください。女子会、新年会、同窓会なども承っております。お気軽にお問い合わせください。お待ちしております。



cucina@chiocciola

〒653-0054

神戸市長田区長楽町2丁目4-6

☎078-742-8656

JR鷹取駅南側徒歩1分

<http://cucina-chiocciola.com>

instagram :c.chiocciola

:chiocciola_h

営業時間

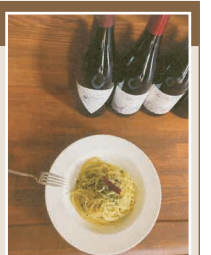
木曜日～土曜日

ランチ 11:30～14:30 (ラストオーダー14:00)

ディナー 17:30～21:00 (ラストオーダー20:00)

水曜日はディナーのみ

日曜日はランチのみ



キャラクター紹介

愛徳学園同窓会のキャラクターが誕生しました! 55回生が発案して下さいました。名前は「愛ちゃん」です。回生の枠を越えて同窓生を“つなぐ”同窓会の顔になってもらえたらと思います。よろしくお願ひいたします。



——つなぐ——
愛徳学園同窓会

2019年度 役員・各回生幹事

回生	役職	氏名	旧姓	回生	役職	氏名	旧姓	回生	役職	氏名	旧姓	回生	役職	氏名	旧姓	回生	役職	氏名	旧姓
1	代表	桂木 清子	土井	13	代表	村田せつ子	横山	25	代表	石原 千佳	藤井	36	代表	横山 明里	谷口	47	代表	山本 美穂	
	副	宮下 素子	島村		副	藤井 恵	三好		副	池田 郁子	山崎		副	大場 久子			副	中森めぐみ	
2	代表	橋本 惟子	小西	14	代表	萬井智恵子	川元	26	代表	中田 洋子	福光		代表	橋本 麻衣	相田	48	代表	藤本ひかり	
	副	岡田 幸	松下		副	片山 朋子	川上		副	中村加奈子	西永		副	土井絵里奈			副	丹羽 晶	
3	代表	金盛八重子	大西	15	代表	小林久美子		27	代表	本田 朋子	松本	37	代表	木村美由紀		49	代表	城戸亜也香	
	副	松井富砂子	西田		副	遠藤智津子			副	板東 香代	長谷川		副	玉井 美江			代表	堀川 里紗	
4	代表	横山 佳子	川江	16	代表	加藤 美紀	加藤	28	代表	安福有紀子	安福	38	副	清瀬 春佳		50	副	和田 恵実	
	副	小池 悦子	多田		副	中津 聖子	佐野		副	上畑 美香	大前		代表	星川 恵美			副	能見明日香	
5	代表	井納れい子	大矢	17	代表	川尻 康子		29	代表	齋藤美由紀	藤原	39	副	西川 可恵		51	代表	北藤 周子	
	副	高橋あつ子	新原		副	竹増 良子			副	キーズ亜衣子	伊勢		代表	永井 景子	中橋	51	副	北國 智子	
6	代表	松谷 弘子	木田	18	代表	西河智佐子	石本	30	代表	名村 千晃	松井	40	副	川崎 千尋	宮岡	52	代表	新 美聡	
	副	山本 啓子	南部		副	喜多久満子	伊奈		副	仲東 智子	永山		代表	三木真理恵	橋本		副	永富 美帆	
7	代表	三宅智津子	白崎	19	代表	宝生 多美	坂口	31	代表	今石 陽子		41	代表	豊島 栄美		52	代表	小西 美精	
	副	内藤ひとみ	菅原		副	小西 孝子	村上		副	丸山こずえ	伊藤		副	中垣 友里			副	宮田 妃	
8	代表	岡本美知子	小山	20	代表	大島 ゆか		32	代表	上地 園美		42	代表	佐々木歩美		53	副	村本美奈恵	
	副	北川ひとみ	北川		副	友藤 佳代	藤田		副	山田 奈緒			副	吉田 薫			副	丸井 渚	
9	代表	石川 恭美	柴田	21	代表	三好由佳里	安保	33	代表	浅見 彩子		43	代表	湖上 里紗		54	代表	山村莉緒菜	
	副	田中 和子	山根		副	高松美奈子	山田		副	梶村 杏子			副	下司 愛子			副	北出 萌華	
10	代表	秋田 京子	秋田	22	代表	入江 洋子		34	代表	竹内 尚美	有馬	44	代表	瀧倉 綾佳			副	河川 美月	
	副	大西 周子	浦藪		副	松田 資子	石橋		副	米谷 千紗	松井		副	奥川 愛子			副	嶋田実智子	
11	代表	福井 明美	田村	23	代表	橋口美恵子		35	代表	真弓 佳子		45	代表	近藤 祐子		55	代表	櫻井 梢	
	副	平山千恵子	小路		副	竹澤 幸子	竹澤		代表	森田 恭子	山懸		副	原 綾香	田中		副	南 まなみ	
12	代表	喜多 和子	喜多	24	代表	南郷由美子	柴田		副	西原 綾子	三平	46	代表	多鹿 真央			副	杉尾 京華	
	副	松崎 順子	牛田		副	松崎 裕子	上野						副	森 実央			副	福島 花音	

2019年度 役員

役職	回生	氏名	旧姓
会長	7	石井アイリーニ・トクコ	ヤング
副会長兼会計	2	平澤 恭子	柳
副会長	7	北本 雅子	青田
会計	22	宰川 雅子	飯室
執行役員	2	岡田 幸	松下
	5	高橋あつ子	新原
	8	岡本美知子	小山
	12	胡谷 郁子	小山
	21	桑原 千賀	竹峰
	22	吉田 由紀	橋
	23	市榮 玲子	駒津
	23	長田 純子	木場
	20	藪口 佳子	大村
	21	山本 晃美	中尾
理事	6	山野真美子	中村



2019年度 入試案内

小学校

- 5月15日(水) 学校説明会・見学会
- 5月29日(水) 公開行事・聖母のつどい
- 6月1日(土) 公開授業・説明会
- 7月27日(土) オープンスクール・説明会
- 9月28日(土) 前期入学検査A日程
- 10月26日(土) 前期入学検査B日程

2020年

- 1月18日(土) 後期入学検査

中・高

- 6月9日(日) 学校説明会
- 7月27日(土) オープンスクール
- 10月26日(土) 公開授業・学校説明会
- 11月9日(土) 高校入試説明会
- 11月17日(日) 中学入試説明会・プレテスト
- 11月24日(日) 中学入試説明会・プレテスト解説
- 12月8日(日) 高校入試説明会

詳細はホームページをご覧ください。

学校HP (<http://www.aitokugakuen.ed.jp>)

2019(平成31)年度 学校行事

- 学園祭 6月22日(土)
- 愛徳学園バザー 11月2日(土)
- 体育大会(小中高合同) 9月21日(土)
- クリスマスの集い 12月18日(水)

平成30年度 55回生合格状況

()内の数字は既卒生の数です。

国公立大

神戸市外国語大	2	姫路獨協大	1
和歌山大	1	兵庫大	2
徳島大	2(1)	甲南女子大	4
広島大	1	神戸海星女子学院大	1
岡山大	1	神戸松蔭女子学院大	4
兵庫県立大	1(1)	神戸女学院大	4
		神戸女子大	1
		武庫川女子大	1

私立大

芝浦工業大	1(1)	短大	
工学院大	1(1)	大阪芸術大短大部	1
京都女子大	1	聖和短大	1
京都精華大	1	大阪信愛学院短大	1
大阪工業大	1(1)	大阪音楽大短大部	2
関西外国語大	1	専門学校	
関西大	3(1)	大阪ECO動物海洋専門	1
近畿大	1(1)	神戸製菓専門	1
梅花女子大	1	大阪ホテル専門	1
関西看護医療大	1	ECCアーティスト美容専門	1
関西国際大	1	神戸動植物環境専門	1
関西学院大	3(1)	美作市スポーツ医療看護専門	1
甲南大	2	大阪ダンス&アクターズ専門	1
神戸学院大	1		
神戸常盤大	1		

2018年度会計報告

自2018年4月1日～至2019年3月31日

(円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度繰越金	14,235,505	通信費	529,569
54回生終身会費及び入会金	1,890,000	印刷費	259,372
体育大会収益金	15,126	慶弔費	20,800
バザー収益金	37,530	会議費	56,970
受け取り利息	279	事務消耗品費	11,623
ゆうちょ銀行定期預金普通預金へ	8,457	接待交際費	23,500
ゆうちょ銀行定期預金定期へ	140,000	同窓会設備費	120,000
		雑費	2,778
		租税公課	41
		次年度繰越金	15,302,244
合計	16,326,897	合計	16,326,897

前年度繰越金内訳 (円)		次年度繰越金内訳 (円)	
種別	金額	種別	金額
現金	13,567	現金	149,770
普通預金	1,131,036	普通預金	1,421,335
定期預金	2,790,902	定期預金	2,791,139
定額預金	10,300,000	定額預金	10,940,000
合計	14,235,505	合計	15,302,244

上記の通り会計報告をいたします。

愛徳学園同窓会会長 石井アイリーニ・トクコ
会計 山本 晃美

愛徳学園同窓会 2018年度会計報告並びに関係書類を監査した結果、
正確かつ適正であることを確認いたしました。

2019年4月1日

愛徳学園同窓会会計監査 服部 直子
藪口 佳子

退職された先生方

- 〈中・高〉 鮫 島 忠 明 教頭先生
- 〈小〉 山 本 房子 教頭先生
- 眞 浦 由美子 先生 (幼稚園へ異動)

同窓生の計報は下記3名のいずれかご連絡をお願い致します。
HPより計報のお知らせを致しております。
石井アイリーニ・トクコ
080-6392-4246
平澤 恭子 080-5309-9567
北本 雅子 090-1909-8274

シスター異動のお知らせ

- Sr.田谷 若菜 - 鳥取より本部へ
- Sr.萩原登久子 - 松戸より本部へ

ご冥福をお祈り申し上げます。
Sr.清水 淳美
大 森 安 子 先生
23回生 濱 口 香 苗 さん



あ と が き

今年度は多方面にわたって活躍されてる卒業生を紹介させていただきました。他にも紹介したい課題がありましたら、是非ご投稿下さい。



同窓会からのお願い

- 住所変更は同窓会のホームページから簡単に入力することができます。
手順① 愛徳学園同窓会 検索
② ホームページ
③ メニューのいちばん下に **+** 住所変更 をクリック
④ 入力ホームがでてくるのでそこから変更してください。
⑤ **送信** をクリックして下さい。
- ※どうしてもできない方は同窓会までメール、郵送でも可ですが、対応は後日になります。ご了承下さい。
〔宛先〕〒655-0037 神戸市垂水区歌敷山3-6-49
〔メール〕 aitokudousoukai@coast.ocn.ne.jp
- ② 恩師・同窓生の計報は各回生の幹事までお願いします。
③ 同窓会室のご利用はクラス会あるいは少人数の茶話会としても可能です。メールにて1ヵ月前までにお問い合わせ下さい。